

「王の再臨に備える」

ルカの福音書21章29-36節

1

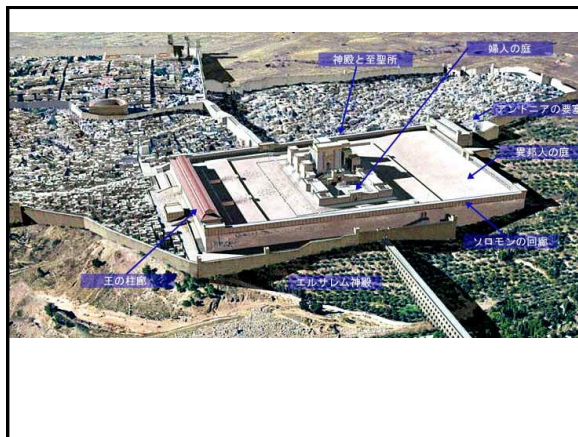
それからイエスは、人々にたとえを話された。「いちじくの木や、すべての木を見なさい。木の芽が出ると、それを見て、すでに夏が近いことが、おのずから分かります。同じように、これらのことが起こるのを見たら、あなたがたは神の国が近いことを知りなさい。まことに、あなたがたに言います。すべてのことが起こるまで、この時代が過ぎ去ることは決してありません。

ルカ21:29-32

2

天地は消え去ります。しかし、わたしのことばは決して消え去ることがありません。あなたがたの心が、放蕩や深酒や生活の思い煩いで押しつぶされていて、その日が罨のように突然あなたがたに臨むことにならないように、よく気をつけなさい。その日は、全地の表に住むすべての人に突然臨むのです。しかし、あなたがたは、必ず起こるこれらすべてのことから逃れて、人の子の前に立つことができるように、いつも目を覚まして祈っていなさい。 ルカ21:33-36

3



4



5

エルサレム神殿崩壊のしるし

- エルサレム陥落、神殿崩壊＝世の終わりではない。
- 神殿崩壊の前にはしるし(前兆)があるから見逃さずに、山に避難せよ。
- 世の終わりの前にはしるしはない。いつでも迎える備えをせよ。
- 確かなのは、わたしことばと祈り！わたしとの関係がすべてであり、永遠の命！

6

エルサレム神殿崩壊のしるし

- しかし、エルサレムが軍隊に囲まれるのを見たら、そのときには、その滅亡が近づいたことを悟りなさい。そのとき、ユダヤにいる人たちは山へ逃げなさい。都の中にいる人たちはそこから出て行きなさい。田舎にいる人たちは都に入ってはけません。ルカ21:20-21
- まことに、あなたがたに言います。すべてのことが起こるまで、この時代が過ぎ去ることは決してありません。ルカ21:32

7

エルサレム神殿崩壊のしるし

- 人の子は、やがて父の栄光を帯びて御使いたちとともに来ます。そしてそのときには、それぞれその行いに応じて報います。まことに、あなたがたに言います。ここに立っている人たちの中には、人の子が御国とともに来るのを見るまで、決して死を味わわない人たちがいます。マタイ16:27-28
- しかし、イエスは黙っておられた。そこで大祭司はイエスに言った。「私は生ける神によっておまえに命じる。おまえは神の子キリストなのか、答えよ。」イエスは彼に言われた。「あなたが言ったとおりです。しかし、わたしはあなたがたに言います。あなたがたは今から後に、人の子が力ある方の右の座に着き、そして天の雲とともに来るのを見ることとなります。」マタイ26:63-64

8

エルサレム神殿崩壊のしるし

- エジプトについての宣告。見よ。【主】は速い密雲に乗ってエジプトに来られる。エジプトの偽りの神々はその前にわななき、エジプト人の心も真底から萎える。「わたしはエジプト人を駆り立てて、エジプト人にはむかわせる。彼らは、兄弟は兄弟と、友人は友人と、町は町と、王国は王国と争い合う。イザヤ19:1-2
- そうして、西の方では【主】の御名が、日の昇る方では主の栄光が恐れられる。それは、主が激しい流れのよう到来され、その中で【主】の息が吹きまくっているからだ。「しかし、シオンには贖い主として来る。ヤコブの中の、背きから立ち返る者のところに。―【主】のことば。」イザヤ59:19-20

9



10



11

エルサレム神殿崩壊のしるし

- 【主】が家を建てるのでなければ建てる者の働きはむなしい。【主】が町を守るのでなければ守る者の見張りはむなしい。詩127:1
- あなたの若い日に、あなたの創造者を覚えよ。わがわいの日が来ないうちに、また「何の喜びもない」と言う年月が近づく前に。伝12:1
- 結局のところ、もうすべてが聞かされていることだ。神を恐れよ。神の命令を守れ。これが人間にとってすべてである。神は、善であれ悪であれ、あらゆる隠れたことについて、すべてのわざをさばかれるからである。伝12:13-4

12

世の終わりのしるしはない

- マタイ24:36 ただし、その日、その時がいつなのかは、だれも知りません。天の御使いたちも知りません。ただ父だけが知っておられます。
- マタイ24:42 ですから、目を覚ましていなさい。あなたがたの主が来られるのがいつの日なのか、あなたがたは知らないのですから。、24:44 ですから、あなたがたも用心していなさい。人の子は思いがけない時に来るのです。
- マタイ25:13 ですから、目を覚ましていなさい。その日、その時をあなたがたは知らないのですから。
- 使徒1:7 イエスは彼らに言われた。「いつとか、どんな時とかいうことは、あなたがたの知るどころではありません。それは、父がご自分の権威をもって定めておられることです。
- 1テサロニケ5:1 兄弟たち。その時と時期については、あなたがたに書き送る必要はありません。5:2 主の日は、盗人が夜やって来るように来ることを、あなたがた自身よく知っているからです。

13

世の終わりのしるしはない

- 「見よ、わたしは世の終わりまで、いつもあなたがたとともにいます。」 マタイ28:20
- さあ、子どもたち、キリストのうちにとどまりなさい。そうすれば、キリストが現れるとき、私たちは確信を持つことができ、来臨のときに御前で恥じることはありません。 1ヨハネ2:28

14

世の終わりのしるしはない

- 天地は消え去ります。しかし、わたしのことばは決して消え去ることがありません。あなたがたの心が、放蕩や深酒や生活の思い煩いで押しつぶされていて、その日が震のように、突然あなたがたに臨むことにならないように、よく気をつけなさい。 ルカ21:33
- あなたは世も世にあるものも、愛してはいけません。もしだれかが世を愛しているなら、その人のうちに御父の愛はありません。すべて世にあるもの、すなわち、肉の欲、目の欲、暮らし向きの自慢は、御父から出るものではなく、世から出るものだからです。世と、世の欲は過ぎ去ります。しかし、神のみこころを行う者は永遠に生き続けます。 1ヨハネ2:15-17

15

世の終わりのしるしはない

- 「明日を守られるイエス様」
- 「明日について分からないことはたくさんある。だけど、私は未来を握っておられる方を知っている。そして、その方が私の手を握ってくさっていることを知っている。」
- 神がすべてを始めました。神はそれを完成させます。そして神は、私たちにいっしょにやろう、一緒に生きようと言われます。それが永遠の命です。人生は神からの招きです。

16